

ガレキ・伐採木の管理状況 (2014.11.30時点)

保管場所	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量 ^{※1}	前回報告比 ^{※2} (2014.10.31)	変動 ^{※3} 理由	エリア 占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.03	ガレキ	容器	5,100 m ³	+100 m ³	①②	43%
A:敷地北側	0.45	ガレキ	仮設保管設備	2,900 m ³	+100 m ³	③	41%
C:敷地北側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	48,800 m ³	+4,400 m ³	②④⑤	86%
D:敷地北側	0.01	ガレキ	シート養生	2,600 m ³	0 m ³	—	88%
E:敷地北側	0.02	ガレキ	シート養生	4,200 m ³	0 m ³	—	27%
F:敷地北側	0.01	ガレキ	容器	600 m ³	0 m ³	—	99%
			屋外集積	2,000 m ³	+1,600 m ³	⑥	27%
J:敷地南側	0.03	ガレキ	屋外集積	4,700 m ³	0 m ³	—	98%
L:敷地北側	0.01未満	ガレキ	覆土工一時保管施設	8,000 m ³	0 m ³	—	100%
O:敷地南西側	0.03	ガレキ	屋外集積	26,200 m ³	+2,200 m ³	②④⑤	95%
Q:敷地西側	0.12	ガレキ	容器	5,700 m ³	0 m ³	—	93%
U:敷地南側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	700 m ³	0 m ³	—	100%
W:敷地西側	0.03	ガレキ	シート養生	20,300 m ³	+100 m ³	⑥	69%
合計 (ガレキ)				131,900 m ³	+8,600 m ³	—	74%
G:敷地北側	0.01未満	伐採木	伐採木一時保管槽	7,300 m ³	0 m ³	—	27%
H:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	14,300 m ³	+100 m ³	④	81%
I:敷地北側	0.02	伐採木	屋外集積	10,500 m ³	0 m ³	—	100%
M:敷地北側	0.01未満	伐採木	屋外集積	37,600 m ³	0 m ³	—	83%
T:敷地南側	0.01	伐採木	伐採木一時保管槽	10,100 m ³	0 m ³	—	44%
V:敷地南側	-	伐採木	屋外集積	0 m ³	0 m ³	—	0%
合計 (伐採木)				79,700 m ³	+100 m ³	—	58%

※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。

※3 主な変動理由: ①3号建屋瓦礫撤去関連工事 ②凍土遮水壁設置関連工事 ③1~4号建屋周辺瓦礫撤去関連工事
④タンク設置関連工事 ⑤多核種除去設備増設関連工事 ⑥焼却対象物の集約作業 等

水処理二次廃棄物の管理状況 (2014.12.23時点)

保管場所	種類	保管量	前回からの増減 (2014.11.25)	保管量/保管容量	
使用済セシウム吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済バessel	540 本	+22 本	43%	
	第二セシウム吸着装置使用済バessel	120 本	+4 本		
	多核種除去設備等保管容器	既設	592 基		+52 基
		増設	140 基		+64 基
	多核種除去設備処理カラム	既設	3 塔		0 塔
	高性能多核種除去設備使用済バessel	高性能	1 本		+1 本
廃スラッジ貯蔵施設	モバイル式処理装置等使用済バessel及びフィルタ類	37 本	+6 本	85%	
		597 m ³	0 m ³		



